

尼崎市みどりのまちづくり計画 行動計画 個別シート

施策名	施策1-1 魅力的な公園づくり	基本方針1 みどりでまちつなぎ		
取組名	公園利活用の促進	本編ページ	P.16-19	取組No. ①

1 取組の概要

目的・概要	既存公園をリノベーションすることで利活用を促進し、公園のさらなる魅力向上によるまちの暮らしやすさ・働きやすさの向上につなげるため、市民との話し合いを通じて、身近な公園の機能を検証し見直す機能分担のほか、大規模な公園のリノベーションや公園をもっと使いこなすための仕組みづくりを行う。
-------	--

2 施策目標

		基準値	5年後 (R10末)	10年後 (R15末)
目標項目	リノベーションに取り組んだ公園の数 (指標A)	大規模な公園	－	8箇所 9箇所(累計)
		身近な公園	－	6箇所 12箇所(累計)
詳細内容	市民、市民団体、民間企業等と協働して公園利用者の快適性や利便性を向上させる公園リノベーションや、機能分担・ローカルルールづくりに取り組んだ公園の数(社会実験を含む)			

3 個別事業

事業名	事業概要	モタリング指標
①-a 身近な公園の機能分担	公園の利用実態や施設状況、地域ニーズに合わせた公園の機能分担について検討し、既存公園の魅力づくりに取り組む。	新規 －
①-b 様々な特色を生かした公園のリノベーション	公園の利用価値が高まる可能性のある大規模な公園を対象として、Park-PFI制度等による特色を生かした公園づくりに取り組む。	新規 －
①-c 公園をもっと使いこなすための仕組みづくり (ローカルルールづくり)	みんなで意見を出し合うための意見交換の場を設け、公園ごとの個性を生かしたローカルルールづくりに取り組む。	拡充 意見交換会の参加人数 (年代別)

事業スケジュール

事業名	前期					後期	担当課(関係課)
	R6	R7	R8	R9	R10	R11~R15	
①-a 身近な公園の機能分担	地域課等との調整、モデル地区の設定 地域住民とのワークショップ 子ども広場検証 試行実施及び検証(目標 6箇所)					継続実施 (目標 累計12箇所)	◎公園計画・21担当 ○公園維持課、地域課
①-b 様々な特色を生かした公園のリノベーション ※「●」は計画策定時の供用開始予定 「●」は実績及び現時点での供用開始予定	●小田南、中央 ●小田南、中央	●農業公園	●大物、南の口、芦原、上坂部西 ●大物、南の口 ●農業公園	●大物川	●大物川	●芦原、上坂部西 ●大物川 ●大井戸 ●西武庫 目標 累計9箇所 ⇒累計10箇所予定	◎公園計画・21担当 ○公園維持課、緑化公園協会、都市戦略推進担当、地域課、ファシマネ担当、農政課、開発指導課
①-c 公園をもっと使いこなすための仕組みづくり(ローカルルールづくり)	市民提案 (大物川・みどりの里親プロジェクト) (①-aと同時に実施) 南の口(サポーター会議)						◎公園計画・21担当 ○公園維持課、地域課

尼崎市みどりのまちづくり計画 行動計画 個別シート

施策名	施策1-1 魅力的な公園づくり	基本方針1 みどりでまちつなぎ		
取組名	適切な公園マネジメント	本編ページ	P.20-21	取組No. ②

1 取組の概要

目的・概要	公園のさらなる魅力向上によるまちの暮らしやすさ・働きやすさの向上につなげるため、適切な公園マネジメントを引き続き行い、安全安心で快適な公園を市民に提供する。
-------	--

2 施策目標

目標項目	基準値 (R4末)	5年後 (R10末)	10年後 (R15末)
公園の利用頻度の向上 (指標B)	32.3%	40%	50%
詳細内容	週1回以上、公園を利用する人の割合(市民アンケート調査で把握)		

3 個別事業

※青字は現行の「公園緑化のあゆみ」にない指標

事業名	事業概要	モニタリング 指標
②-a まちの魅力を高める公園マネジメント	既存の公園の適切な維持管理により一層努め、まちの魅力を向上させるような公園マネジメントに取り組む。	継続 ・指定管理者公園の利用状況 ・地域自主管理公園の実績
	民間連携(Park-PFI制度等)による公園の新たな価値の創造につながるような公園マネジメントに取り組む。	新規
②-b 安全安心で快適な公園づくり	「公園施設(遊具)長寿命化計画」に基づき、長期間安全安心に使用できる遊具に更新する。	継続
	より安全安心で快適な公園づくりのため、遊具以外の公園施設について長寿命化を図る。	拡充
	インクルーシブの視点を取り入れた施設の整備によって誰もが利用しやすく、かつ、安全安心で快適な公園づくりに取り組む。	新規
②-c 利便性を高めるための公園のDX化	公園台帳に関する情報をデータベース化して一元管理する。	新規
	公園施設の申請手続きについてオンライン化を検討する。	新規

事業スケジュール

事業名	前期					後期	担当課(関係課)
	R6	R7	R8	R9	R10	R11~R15	
②-a まちの魅力を高める公園マネジメント	特色を持たせた公園マネジメントの検討、実施						◎公園維持課、公園計画・21担当 ○緑化公園協会、都市戦略推進担当
	民間連携による公園マネジメントの検討(①-bと連動)						
②-b 安全安心で快適な公園づくり	遊具更新の実施(公園施設(遊具)長寿命化計画)						◎公園維持課 ○公園計画・21担当
	公園施設更新の検討 更新の試行、検証 計画立案 計画に基づき実施						
	公園施設点検 公園施設を含む長寿命化計画策定 計画に基づき実施						
	インクルーシブ施設の試行整備、検証 方針整理 方針に基づき実施						
②-c 利便性を高めるための公園のDX化	台帳整理、スキーム検討 検討結果に基づく実施						◎公園維持課 ○公園計画・21担当
	申請手続きオンライン化の検討、試行						

尼崎市みどりのまちづくり計画 行動計画 個別シート

施策名	施策1-2 快適な街路樹づくり	基本方針1 みどりでまちつなぎ		
取組名	今後を見据えた街路樹のあり方	本編ページ	P.22-24	取組No. ③

1 取組の概要

目的・概要	美しい景観形成や緑陰によるヒートアイランド現象の緩和等の効果がある一方で、巨木化・過密化による交通安全の阻害や落葉等の問題がある街路樹について、限りある予算で維持管理を適切に実施するための方向性を検討し、快適な街路樹づくりに取り組む。
-------	---

2 施策目標

目標項目	基準値 (R4末)	5年後 (R10末)	10年後 (R15末)
街路樹の適正化計画策定及び適正化路線数 (指標C)	-	計画の策定	適正化路線数 (計画策定時に決定)
詳細内容	前期5年間で方向性整理、試行実施、適正化計画の策定を行い、後期5年間で計画に基づき適正化を実施する。		

3 個別事業

事業名	事業概要	モタリング指標
③-a 街路樹の適正化に向けた方向性の整理	路線ごとの街路樹の実態を調査し、通行の安全確保や緑陰の形成等優先すべき視点や課題を整理する。	新規
	更新・撤去の対策優先度を設定し、街路樹のあり方、方向性を整理する。	新規
③-b 今後を見据えた街路樹の適正化	優先度の高い街路樹について、更新・撤去等の適正化を試行実施し、結果を検証したうえで適正化計画を策定する。	新規
	適正化計画に基づき適正化を計画的に実施する。	新規
③-c 持続可能な街路樹管理のDX化	街路樹に関する基礎情報をデータベース化し一元的に管理する。	新規
③-d 老朽化した危険木の計画的な撤去	危険木調査により危険と判断された樹木について撤去する。	継続

事業スケジュール

事業名	前期					後期	担当課(関係課)
	R6	R7	R8	R9	R10	R11~R15	
③-a 街路樹の適正化に向けた方向性の整理	データ整理、調査、各種検討(地域・路線特性、樹種・植栽間隔等)						◎公園計画・21担当 ○公園維持課、道路維持担当、開発指導課
	対策優先度の設定、モデル地区の選定						
	地域住民との意見交換会						
③-b 今後を見据えた街路樹の適正化	試行実施、検証						◎公園維持課、公園計画・21担当 ○道路維持担当
	計画策定					適正化実施	
③-c 持続可能な街路樹管理のDX化	台帳整理、スキーム検討						◎公園維持課 ○公園計画・21担当
	方針策定					方針に基づき実施 (PDCA)	
	デジタル技術の活用検討、試行実施						
③-d 老朽化した危険木の計画的な撤去	撤去(総数 約1,900本)						◎公園維持課 ○公園計画・21担当、道路維持担当
	切り株撤去						
	継続調査の検討 (③-bの計画に含めて実施)						